

『ちゃぐりん』食農クイズ2023年4月号版 解答・解説

問題		解答	掲載ページ	解説
1	ツバメの鳴き声には面白い言い回しがある	○	3	ツバメは、土・わら・かれ草を使って巣を作り、ハエやカゲロウなどの小さな虫を空中でとらえ、子育ての時期にはヒナたちに虫をひっきりなしに運ぶ習性があります。こうした姿から、オスのさえずりが「土食って虫食ってしぶーい」と聞こえるといわれるようになったそうです。
2	ダイコンは山菜である	×	16 69	山菜は、ワラビ・ゼンマイ・フキノトウなど、自然の中に生えている食べられる植物のことをいいます。ダイコンやゴボウのように人が育てるものは、野菜に分けられています。
3	山菜は見つけたらすべて採ってもよい	×	16	山菜をすべて採ってしまうと、来年から生えてこなくなってしまうです。少しだけ残しましょう。山菜採りに行く時は、事前に採ってもいい場所か確認し、ぜったいにひとりで行かず、必ず山にくわしい大人と行きましょう。食べられない植物もあるので、山菜にくわしい人に見てもらおうとよいでしょう。
4	縁日で売っているホオズキは食べられない	○	29	ほおずき市をはじめ、夏の縁日で売られているホオズキは観賞用なので、食べられません。
5	ホオズキのふくろは花びらである	×	34	ホオズキのふくろは花びらを支える部分で「ガク」といいます。花がかれるとガクが成長してふくろになります。
6	天気予報はコンピューターが決めている	×	63	気象庁では、さまざまな設備や装置で天気・地震・火山の様子を観測しています。世界中から集められたデータはスーパーコンピューターで解析され、その解析結果をもとに、長年経験を積んだ予報官が判断をして、天気予報や防災気象情報として発信されます。
7	「3R」(スリーアール)という言葉がある	○	74 75	Reduce(リデュース)・Reuse(リユース)・Recycle(リサイクル)の頭文字を合わせたものです。リデュースはゴミの量を減らすこと、リユースはものを捨てずにくり返し使うこと、リサイクルは使い終わったものを回収して資源として再利用する考え方です。
8	日本の食料自給率は60%である	×	133	日本の食料自給率は約38%ほどであり、食べ物の約60%を輸入にたよっています。もし輸入がストップしてしまったら、大変です。みんなで日本の農業を応援していくことが大切です。
9	食べ物の味は5つの味に分かれている	○	154	甘味(あまみ)・塩味(えんみ)・酸味(さんみ)・苦味(にがみ)・うま味(うまみ)の5種類になります。甘い、しょっぱい、すっぱい、にがみなど、みんながふだん食べているものはどんな味がするか考えてみましょう。
10	世界には誕生日を盛大に祝う国がある	○	39	アメリカ合衆国では、施設を借りて誕生日パーティーを行うことが多いです。皆で集まって、施設で遊んだり、料理やケーキを食べてお祝いします。プール・アートスタジオ・博物館など、様々な施設で誕生日会用のプランが用意されています。